

## 5月23日：週明けのVN指数は続落

週明けのVN指数は1.77%安の1,218.81ポイントで取引を終えた。大型株の多くが軟調だった。

同指数は上昇して始まったが、午後に入ると投資家の売りが強まり、金曜日に続いて下落した。

ホーチミン市場の売買代金は、前日比7%増の13兆3,300億ドン（5億7,956万米ドル）となった。

VN30指数は2.12%安の1,255.35ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、27銘柄が下落した。

SSI証券は6.85%安と値下がり寄与度でトップとなった。1年ぶりの安値圏で推移している。またサコムバンク（STB）-5.8%、TPバンク（TPB）-4.5%を含む銀行株5銘柄も売られ、それに続いた。

他にはマサングループ（MSN）、ビナムルク（VNM）、ホアファットグループ（HPG）が売られた。

バオベトホールディングス（BVH）+1.2%は、VN30指数の組入銘柄で唯一上昇した。

外国人投資家はSSI証券（SSI）、ビングループ（VIC）を中心に合わせて4,391億1,000万ドンを売り越した。3日連続の売り越しとなった。

HNX指数は2.07%安、UPCoM指数は0.51%安で取引を終えた。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直



接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに  
帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等  
を行わないようお願いいたします。